



文部科学省 令和8年度
外国人材の受入れ・共生のための
地域日本語教育推進事業「地域日本語教育
の総合的な体制づくり推進事業」活用



SICにほんごコース



日本語教師 養成講座

受講無料

島根県内には10,000人を超える外国人住民が暮らしています。
出身や母語、仕事や家族などの生活の状況はさまざまです。

しまね国際センターでは、外国人住民が地域に住む人たちと
共に暮らし、自立した生活を送る上で必要な日本語が学べる
《ひとまちにほんご》を、今年度から新たに開講します。

本講座で、生活者のための日本語教育について一から学び、
SICにほんごコース日本語教師として活動してみませんか。

※講座を受けるにあたって、外国語の能力は特に必要ありません。
※日本語教育の資格等が取得できるものではありません。
※現在お勤めの方は、あらかじめ就業規則により副業が禁止されて
いないかご確認の上、ご応募ください。

定員
30人

※定員を超過した場合は
SICにほんごコースで活動
可能な人を優先した上で
抽選を行います

対象

島根県在住で、外国人住民に対する日本語教育に
関心を持ち、概ね8割以上受講することが可能な人
(18歳以上)

講座期間

2026年 7月～12月

※詳細日程は中面をご覧ください

詳細・申込

詳細、申込方法はこちらをご覧ください。
<https://www.sic-info.org/event/post-29162/>



募集締切：6月12日(金)

お問い合わせ

公益財団法人しまね国際センター(SIC)

〒690-0041 松江市幸町1571番地

☎ 0852-31-5056

✉ issho@sic-info.org



講座を修了すると何ができるの？

SICにほんごコース日本語教師(有償)の
登録資格が得られます

主催：島根県・公益財団法人しまね国際センター 委託：インターカルト日本語教員養成研究所

文部科学省 登録番号 登録実践研修機関：B0241303 登録日本語教員養成機関：C0241303

出席率が8割以上
の方には、修了証
を発行します！

※詳細はWEBへ



120時間講座！

外国語が
できなくても
大丈夫！



120時間講座 概要

※講座開始前に「共通オリエンテーション動画(3本,約45分)」のご視聴とアンケート回答があります。(必須)

SICにほんごコース
日本語教師養成講座

動画視聴

(オンデマンド)



39時間

- 日本語を教えるのに必要な基礎知識が学べる
- 日本語を必要としている対象者について知れる

2027年2月28日まで、いつでも繰り返し視聴できます。

※1単位約45分の動画
※確認テストあり

オンライン



49時間

- 「生活者としての外国人」に日本語を教えるために必要な知識・技能や日本語教師に求められる態度が講師から直接学べる

Zoomを使用します。
参加できない方は、後日レコーディングが視聴できます。

対面



課題学習あり 32時間

- 「生活者としての外国人」に日本語を教えるための活動案作りが学べる
- 日本語を教える体験ができる

【会場】しまね国際センター
(松江市町1571番地)

※駐車場に限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

講座日程・内容等



1 7月1日(水)18:30~21:00 2H

オンライン : オリエンテーション / LMSの使用方法・zoom操作について

講師：しまね国際センター職員、谷口 真理 (インターカルト)

7月12日までに視聴する

動画視聴 : 基礎講座 日本語教育概論 (3単位)

2 7月8日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 島根県における「生活者としての外国人」への日本語教育の現状と取り組み

講師：しまね国際センター職員

3 7月15日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 地域日本語教育における日本語教室の役割と日本語教師の関わり

講師：伊東 祐郎

4 7月22日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 「日本語教育の参照枠」について

講師：関崎 友愛

5 7月29日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 地域に求められる日本語教師の資質・能力

講師：加藤 早苗

6 8月3日(月)19:00~21:00 2H

オンライン : 学習者のことばを引き出し、深くつながるための聴く力

講師：深江 新太郎

7 8月26日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 『いろいろ生活の日本語』を知ろう①

講師：杵村 正子

8 9月2日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 『いろいろ生活の日本語』を知ろう②

講師：杵村 正子

9月11日までに視聴する

動画視聴 : 基礎講座 異文化間理解 (4単位)
対象別日本語教育 (7単位)

対面 1 9月12日(土)13:00~17:00 4H

対面 : ことばの「やさしさ」について考える①
自分の言語生活を振り返ってみよう

講師：齋藤 美幸

課題

対面 2 9月13日(日)10:00~12:00
13:00~15:00 4H

対面 : ことばの「やさしさ」について考える②
生活者としての外国人と日本語で話してみよう

講師：齋藤 美幸

9 9月16日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 『いろいろ生活の日本語』を知ろう③

講師：杵村 正子

9月29日までに視聴する

動画視聴 : 基礎講座 文法 (8単位)

10 9月30日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 日本語を教えるためのヒントを学ぼう①
～文法編～

講師：深田 みのり

11 10月7日(水)19:00~21:00 2H

オンライン : 日本語を教えるためのヒントを学ぼう②
～文法編～

講師：深田 みのり

12 10月14日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

生活Can doについて
／バックワードデザインについて

講師：関崎 友愛

対面 3 10月17日(土)13:00~17:00 4H 

対面

『いろいろ生活の日本語』を使ってみよう①

講師：深田 みのり


課題

対面 4 10月18日(日)10:00~12:00
13:00~15:00 4H 

対面

『いろいろ生活の日本語』を使ってみよう②

講師：深田 みのり

①10月20日までに ②10月27日までに
③11月3日までに視聴する 

動画視聴

基礎講座①語彙(5単位) ※10/20まで
②音声(5単位) ※10/27まで
③文字表記(3単位) ※11/3まで

13 10月21日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

日本語を教えるためのヒントを学ぼう③
～語彙編～

講師：杵村 正子

14 10月28日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

日本語を教えるためのヒントを学ぼう④
～音声編～

講師：深田 みのり

15 11月4日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

日本語を教えるためのヒントを学ぼう⑤
～文字表記編～

講師：深田 みのり

16 11月7日(土)14:00~16:00 2H 

オンライン

教材を知る、著作権法を知る

講師：凡人社

対面 5 11月14日(土)13:00~17:00 4H 

対面

『いろいろ生活の日本語』を使ってみよう③

講師：杵村 正子

課題

対面 6 11月15日(日)10:00~12:00
13:00~15:00 4H 

対面

『いろいろ生活の日本語』を使ってみよう④

講師：杵村 正子

17 11月18日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

外国人住民の生活支援について

講師：新居 みどり

18 11月25日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

地域の活動を学ぶ～やさしい日本語を
ベースにした日本語教室の事例～

講師：荒 ひろみ

19 12月2日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

地域の活動を学ぶ～人と人がつながる場
としての日本語教室～

講師：佐々木 千賀子

20 12月9日(水)19:00~21:00 2H 

オンライン

『いろいろ生活の日本語』実習の準備

講師：杵村 正子

課題

対面 7 12月19日(土)13:00~17:00 4H 

対面

『いろいろ生活の日本語』実習

講師：杵村 正子

対面 8 12月20日(日)10:00~12:00
13:00~15:00 4H 

対面

『いろいろ生活の日本語』実習のふりかえり

講師：杵村 正子

12月21日までに視聴する 

動画視聴

基礎講座 言語学概論(1単位)
社会言語学(1単位)
第二言語習得(1単位)
教授法(1単位)

※オンデマンド基礎講座は2027年2月28日まで視聴可能です
※スケジュール、内容、講師は変更になる場合があります

講師

- 伊東 祐郎 国際教養大学 専門職大学院グローバル・コミュニケーション実践研究科 日本語教育実践領域 特命教授
- 関崎 友愛 日本語サービスYOU&I 代表、埼玉県地域日本語教育コーディネーター、早稲田大学大学院教育学研究科非常勤講師
- 深江 新太郎 山口県立大学 国際文化学部国際文化学科 講師
- 新居 みどり 特定非常利活動法人 国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター
- 渡辺 唯広 凡人社 編集部編集長
- 大橋 由希 凡人社 編集部副編集長
- 荒 ひろみ おしゃべりカフェリラ代表、オンライン日本語教室「にほんごにこきら」代表
- 佐々木 千賀子 蓬萊日本語教室 副代表
- 加藤 早苗 インターカルト日本語学校校長 / インターカルト日本語教員養成研究所 所長
- 齋藤 美幸 インターカルト日本語学校 講師
- 深田 みのり インターカルト日本語学校 講師
- 杵村 正子 インターカルト日本語学校 講師



11月

12月

SICにほんごコース日本語教師（有償）の活動について

登録すると、下記のプログラムで活動できます。

ひとまちにほんご

～ひととつながる まちへでかける にほんご～

今年度から新たに始まるオンライン中心の「生活者のための日本語学習プログラム」です。

年間で、A1レベル102時間、A2レベル120時間、B1レベル150時間（予定）のクラスを実施します。

※B1のみ来年度開講予定。

（レベルについては、下記「日本語教育の参照枠」を参考にしてください）

職場でにほんご

県内企業で働いている「外国人材のための日本語学習プログラム」です。

企業からの申込みを受け付け、SICが企業に日本語教師を派遣し、クラス形式（対面又はオンライン）で学習します。

授業は1回90分、全12回または20回実施します。

日本語教育の参照枠

「日本語教育の参照枠」では、日本語教育に関する様々な指標を示しています。

その中でも最も基本的なレベル尺度は、日本語能力を6レベルで示した「全体的な尺度」（抜粋）です。

熟練した 言語使用者	C 2	聞いたり、読んだりしたほぼ全てのものを容易に理解することができる。自然に、流ちょうかつ正確に自己表現ができ、非常に複雑な状況でも細かい意味の違い、区別を表現できる。
	C 1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長いテキストを理解することができ、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流ちょうに、また自然に自己表現ができる。社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。
自立した 言語使用者	B 2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテキストの主要な内容を理解できる。お互いに緊張しないで熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流ちょうかつ自然である。
	B 1	仕事、学校、娯楽でふだん出合うような身近な話題について、共通語による話し方であれば、主要点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結び付けられた、脈絡のあるテキストを作ることができる。
基礎段階の 言語使用者	A 2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接的関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応じることができる。
	A 1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。

もっと知りたい方はこちら

https://www.nihongo-ews.mext.go.jp/information/framework_of_reference

